

# 「JPシートの合成とは」

## ■JPシートの合成とは

2つのシートを1つにまとめることをいいます。今回の会報のように、同じ日に別々のシートが点灯した時に使います。

413と418の合成について考えてみましょう。

同時に点灯しているので、どちらも満たすようにシートを作成しかないとはいけません。

413は下記のように2つの入力項目からなります。簡単なシートです。

コメント		日経平均 買いサイン-13- 図解JP法(67) 2005年2月会	
短期弾性値	以上		出来高倍率 以下
短期弾性値	以下	0	最大出来高 周期
中期弾性値	以上		最大出来高か?
中期弾性値	以下		短弾 向き
長期弾性値	以上		中弾 向き
長期弾性値	以下		長弾 向き
MAV指標	以上		MAV 向き
MAV指標	以下		短期M 向き
短期M指標	以上		中期M 向き
短期M指標	以下		生短弾 向き
中期M指標	以上		生中弾 向き
中期M指標	以下		生長弾 向き
生短弾性値	以上		短コスト 向き
生短弾性値	以下		長コスト 向き
生中弾性値	以上		短/長コスト 位置
生中弾性値	以下		短コスト上・下抜け
生長弾性値	以上		長コスト上・下抜け
生長弾性値	以下		短長DC後日柄 以上
最安値 周期			短長DC後日柄 以下
最安値比率	以上		短長GC後日柄 以上
最安値比率	以下		短長GC後日柄 以下
最安値日柄	以上		短弾/中弾 位置
最安値日柄	以下		中弾/長弾 位置
最高値 周期			短弾/長弾 位置
最高値比率	以上		陽線・陰線?
最高値比率	以下		高値切り上・下がり
最高値日柄	以上		安値切り上・下がり
最高値日柄	以下		RJ指数 以上
出来高倍率 周期			RJ指数 以下
出来高倍率 以上			RJ指数 向き

418は下記のようにたくさん入力項目からなります。

JP法分析シート 日足用 418番					
コメント 日経平均 買いサイン-18- 基準日2010/02/08[09]					
短期弾性値	以上		出来高倍率	以下	
短期弾性値	以下	-2	最大出来高	周期	
中期弾性値	以上		最大出来高か?		
中期弾性値	以下	-2	短弾	向き	3
長期弾性値	以上		中弾	向き	3
長期弾性値	以下	1	長弾	向き	3
MAV指標	以上		MAV	向き	
MAV指標	以下	15	短期M	向き	
短期M指標	以上		中期M	向き	
短期M指標	以下		生短弾	向き	4
中期M指標	以上		生中弾	向き	
中期M指標	以下		生長弾	向き	
生短弾性値	以上		短コスト	向き	3
生短弾性値	以下	-3	長コスト	向き	3
生中弾性値	以上		短/長コスト	位置	
生中弾性値	以下		短コスト上・下抜け		
生長弾性値	以上		長コスト上・下抜け		
生長弾性値	以下		短長DC後日柄	以上	
最安値	周期		短長DC後日柄	以下	20
最安値比率	以上		短長GC後日柄	以上	
最安値比率	以下		短長GC後日柄	以下	
最安値日柄	以上		短弾/中弾	位置	
最安値日柄	以下		中弾/長弾	位置	
最高値	周期		短弾/長弾	位置	
最高値比率	以上		陽線・陰線?		1
最高値比率	以下		高値切り上・下がり		
最高値日柄	以上		安値切り上・下がり		
最高値日柄	以下		RJ指数	以上	
出来高倍率	周期		RJ指数	以下	
出来高倍率	以上		RJ指数	向き	

この2つのシートを1つにまとめていくわけですが、418のほうが入力項目が多いですから、こちらを軸として413シートの項目をすりあわせていきます。

413は2つの入力項目しかありません。

短期弾性値 以下 の項目に「0」  
R J指数 以下 の項目に「15」  
です。

同じところに入っている数値をすり合わせていきます。

418

短期弾性値 以下 の項目に「-2」

よって413「0」と418「-2」ですから、共に満たすためには、「0」を採用することになります。

※0以下と-2以下ですから、-2以下としてしまうと-1が合格してきません。  
よって「0」以下を採用することになります。

RJ指数の項目ですが、418には入っていないので、そのまま「15」をセットします。

コメントも手直して、418はこのようになります。

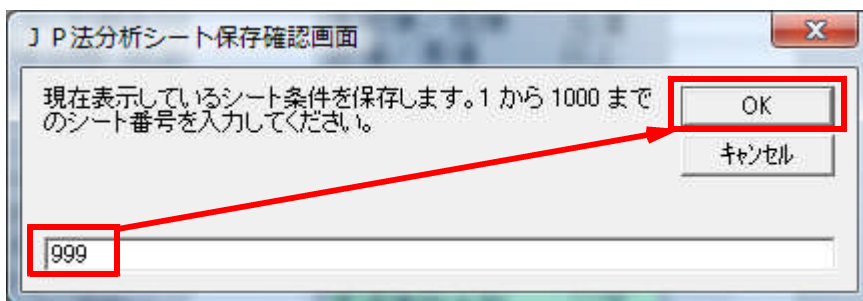
項目	値	項目	値
短期弾性値 以上		出来高倍率 以下	
短期弾性値 以下	0	最大出来高 周期	
中期弾性値 以上		最大出来高か?	
中期弾性値 以下	-2	短弾 向き	3
長期弾性値 以上		中弾 向き	3
長期弾性値 以下	1	長弾 向き	3
MAV指標 以上		MAV 向き	
MAV指標 以下	15	短期M 向き	
短期M指標 以上		中期M 向き	
短期M指標 以下		生短弾 向き	4
中期M指標 以上		生中弾 向き	
中期M指標 以下		生長弾 向き	
生短弾性値 以上		短コスト 向き	3
生短弾性値 以下	-3	長コスト 向き	3
生中弾性値 以上		短/長コスト 位置	
生中弾性値 以下		短コスト上・下抜け	
生長弾性値 以上		長コスト上・下抜け	
生長弾性値 以下		短長DC後日柄 以上	
最安値 周期		短長DC後日柄 以下	20
最安値比率 以上		短長GC後日柄 以上	
最安値比率 以下		短長GC後日柄 以下	
最安値日柄 以上		短弾/中弾 位置	
最安値日柄 以下		中弾/長弾 位置	
最高値 周期		短弾/長弾 位置	
最高値比率 以上		陽線・陰線?	1
最高値比率 以下		高値切り上・下がり	
最高値日柄 以上		安値切り上・下がり	
最高値日柄 以下		RJ指数 以上	
出来高倍率 周期		RJ指数 以下	15
出来高倍率 以上		RJ指数 向き	

このシートを999番へ保存します。

シートの右列にある「保存」をクリック、



999と入力して「OK」です。



これで999番シートに保存出来ました。

## ■合成のコツ

「以上」の項目に数値が入っていたら、数値の小さいほうを採用する。

例えば、-1以上と5以上だったら、「-1」をセットする。

「以下」の項目に数値が入っていたら、数値の大きいほうを採用する。

例えば、-5以下と3以下だったら、「3」をセットする。

片方に数値が入っていて、もう1つに入っていない場合、そのままその数値をセットする。

XX周期の項目はそのままセットする。

例えば、最安値周期に「20」が入っていたらそのまま「20」をセットする。